

主題：
諸召会における失敗、召会の墮落、
召会における勝利者、召会の回復、召会の各段階

メッセージ 9

召会の回復

(1)

キリストと召会に関する神のエコノミーの回復

聖書：使徒 26:16-19. I テモテ 1:3-6. 6:3-4. II コリント 11:2-3. ローマ 16:17.

II テモテ 4:22

- I. わたしたちは、神のエコノミーの天的ビジョンと、神のエコノミーの的と、神のエコノミーの目標という真理の中を歩かなければなりません。このビジョンはわたしたちの中で日ごとに更新されて、わたしたちの生活と働きと活動のすべてを支配するビジョンとならなければなりません。——箴 29:18 前半、使徒 26:16-19. I ヨハネ 1:7. III ヨハネ 3-4 :
- A. 神のエコノミーとは、神のご計画であり、ご自身を、彼の選ばれ、あらかじめ定められ、贖われた人たちの命、命の供給、すべてとして、彼らの中へと分与して、キリストの有機的なからだを生み出し、構成し、建造することです——I テモテ 1:3-6. 6:3-4. II コリント 11:2-3. テトス 1:9. コロサイ 2:19.
- B. 神のエコノミーの的、すなわち、神のエコノミーの極めて重要で、中心的な点は、わたしたちの霊、ミングリングされた霊に内住する、その霊としての主観的なキリストです——II コリント 3:17. II テモテ 4:22. ローマ 8:16. I コリント 6:17 :
1. わたしたちは、わたしたちの人の霊の中のすべてを含む神聖な霊に絞り込み、焦点を定めることさえして、神聖なエコノミーの的をはずすことのないようにしなければなりません——I テモテ 1:6. マラキ 2:15-16. ローマ 1:9. 8:4, 6. ガラテヤ 5:25. ピリピ 3:3. II コリント 2:13.
 2. 神の当初の意図の「青写真」の中で、人は全宇宙の中心であり、人の中心は人の霊です——創 2:7. 箴 20:27 :
 - a. 天は地のためであり、地は人のためであり、霊を持つ人が神によって創造されたのは、人が神と接触し、神を受け入れ、神を内容とし、神を礼拝し、神を生き、神のためにご自身の定められた御旨を成就し、神を表現し、神と一になるためです——ゼカリヤ 12:1. ヨハネ 4:24.
 - b. 神がその霊でないなら、またわたしたちが神と接触し、神と一になるために霊を持っていないなら、全宇宙は空虚であり、わたしたちは無です——伝 1:2. 3:11. ヨブ 32:8. 参照、ローマ 9:21, 23. II コリント 4:7.
 3. わたしたちが、わたしたちの霊の中に生き、わたしたちの霊を活用するとき、命を与える霊であるキリストはわたしたちにとってすべてであることができ

ます。わたしたちの魂の中に生きるとは反キリストの原則の中で生きることです——ゼカリヤ 4:6, 12:1. I コリント 15:45 後半, 6:17. I ヨハネ 2:18-19。

4. 主の回復は、わたしたちの霊の中の一の回復です。わたしたちの霊の中にいることは単一さと一の場所であるエルサレムにいますが、わたしたちの魂の中にいることは混乱と分裂の場所であるバビロンにいます——ヨハネ 4:24. エペソ 2:22. ローマ 1:9. II テモテ 1:6-7。

5. わたしたちの霊は、一人の新しい人のために人種を飲み尽くす恵みの「国」であり、わたしたちの思いは口論する「国」です。わたしたちの霊の中にいるその霊である主を享受することは、わたしたちと共にある恵みを持つことですが、この恵みが失われるとき、召会の墮落があります——4:22. ガラテヤ 6:18, 5:15. コロサイ 3:10-11。

C. 神の永遠のエコノミーの目標は、キリストの有機的なからだの実際であって、新エルサレムにおいて究極的に完成します——エペソ 1:22-23. 啓 21:2-3, 9-10:

1. 地方召会がなければ、キリストのからだの実際的な表現はなく、キリストのからだの実際はあり得ません——1:10-13. 2:7。

2. 神の永遠のエコノミーはキリストのからだを得ることです。これ以外のどのような働きも神のエコノミーの中心路線にはありません——エペソ 4:1-6, 11-16。

3. わたしたちは使徒パウロの後に続いて、すべての聖徒をキリストのからだ全体をブレンディングする生活の中にもたらさなければなりません——I コリント 12:24. ローマ 16:1-20。

4. この時代における主の回復のためにわたしたちは主と協力して、今日のエルサレム（召会生活）における今日のシオンとして勝利者たちとなり、キリストのからだを建造して新エルサレムを究極的に完成しなければなりません——啓 3:21-22. 14:1-5. 士 5:15-16, 31。

D. 使徒たちの教えである神のエコノミーの唯一の健康な教えと異なる教えは、わたしたちの命またすべてである主イエス・キリストご自身の尊いパーソンを真に評価し、愛し、享受することからわたしたちを分離します——I テモテ 1:3-4. 使徒 2:42. II コリント 11:2-3。

E. 今日、わたしたちが一つ思いであることができるのは、一つのビジョン、すなわち、神の永遠のエコノミーのビジョンだけを持っているからです——使徒 1:14. I コリント 1:9-10. エレミヤ 32:39。

II. 神のエコノミーは使徒たちを通して明らかにされましたが、信者たちが神のエコノミーの適切な理解を失ってしまったので、それは主によって回復される必要があります：

A. 「回復」と「エコノミー」という言葉は、二つの異なる観点から見た一つのものを指します。神について、それはエコノミーの事柄ですが、わたしたちについて、それは回復の事柄です——I テモテ 1:4. エペソ 1:10. 3:9。

B. 「回復」とは、損害や損失を被った後、正常な状態に戻すこと、戻ることを意

味します。召会の回復と言うとき、わたしたちが意味するのは、当初あったものが損失と損害を受けて、今、それを当初の状態に戻す必要があるということです。

- C. 「回復」とは、初めに戻ることを意味します。わたしたちは初めに戻って、主の恵みを受け、神の当初の意図へ、神が初めに意図したものにへ戻る必要があります——マタイ 19:8。
- D. 神の民の大多数が神の定められた御旨を遂行することができないときはいつも、神は介入して回復を持ちます。神の回復はいつも少数の者、勝利者のレムナントと共にあって、大多数と共にはありません——列王下 22:8. エズラ 1:3-11. ネヘミヤ 2:11-12, 17. 8:1-10. 啓 3:21. 18:4。
- E. わたしたちのビジョンは、現状や伝統的な慣例によってではなく、神の回復の現在の前進にしたがって聖書に啓示されているように、神の当初の意図と標準によって支配されるべきです：
1. 主の回復は、わたしたちの中心、実際、命、すべてであるキリストの回復です——コロサイ 1:17 後半, 18 後半. 啓 2:4, 7, 17. 3:20. 詩 80:1, 15, 17-19。
 2. 主の回復は、キリストのからだの一回復です——ヨハネ 17:11, 21-23. エペソ 4:3-4 前半. 啓 1:11。
 3. 主の回復は、キリストのからだのすべての肢体の回復です——エペソ 4:15-16. I コリント 14:4 後半, 26, 31。
- F. 主の回復の中にいるわたしたちは、神のエコノミーの明確なビジョンを持ち、次にこのビジョンによって統治され、制御され、方向づけられなければなりません。なぜなら、わたしたちは神の回復の中で神のエコノミーを遂行するためにここにいるからです——使徒 26:18-19. 箴 29:18 前半。
- III. 主の回復を認識して神のエコノミーを遂行するために、わたしたちは死と分裂から遠ざからなければなりません：
- A. わたしたちは死から遠ざかり、命であるキリストによって飲み尽くされなければなりません。召会の中のあらゆるものは命の性質の中にあり、命を内容としており、命の流れと分け与えの中になければなりません——II コリント 5:4. ヨハネ 7:38. I ヨハネ 5:16 前半。
- B. わたしたちはいかなる分裂も拒絶し（I コリント 1:10）、教えのどのような風や、霊的な死のどのような拡散にも敵対し（エペソ 4:14. II テモテ 2:16-17）、分裂を起こし神のエコノミーの教えに反するつまずきの要因となる者たちに注意を払い、彼らから離れ去らなければなりません（ローマ 16:17. テトス 3:10）。
- C. レビ記は、わたしたちが神の祭司として対処する必要がある最初のものは、わたしたちの聞くことであると啓示しています。わたしたちの動くこと（足）と働くこと（手）は常にわたしたちの聞くことの指示の下にあります——8:23-24. 14:14-16：
1. もしわたしたちが聞くことに注意しないで、消極的な語りかけに耳を傾けるなら、わたしたちの行ないと働きは消極的な影響を受けてしまいます。
 2. どのような召会も消極的な事を聞くことを止めるなら、その召会はとても健

康になり、生き生きしてきます。最も弱く、最も死んでいる召会は、批判とうわさ話と推論に満ちている召会です。

3. わたしたちはしばしば汚れた事、不健康で、伝染しやすい事を聞いているので、わたしたちの耳をキリストの血で洗う必要があります。血で洗った後、わたしたちはその霊の油塗りを享受します。
 4. 積極的な事を聞くことは、消極的な事を聞くことからわたしたちを救い出します。もし朝から晩まで神の言葉を聞き続けるなら、どのような消極的な語りかけも聞く耳を持たないでしょう——啓 2:7. ヨハネ 10:3-5, 16, 27. 雅 2:8, 14。
- D. わたしたちの穀物のささげ物であるキリストを享受して、穀物のささげ物としての召会生活を生きるために、わたしたちはどのようなパン種（リーダーシップに対する野心）と蜜（天然の愛情）からもきよめられなければなりません——レビ 2:11:
1. 野心と天然の愛情は同行します。野心的な人は自分が願っているものを得ることを助けてくれる人をだれでも愛しますが、彼の野心を果たすのを邪魔する者はだれでも彼の敵と見なされます——Ⅲヨハネ 9。
 2. わたしたちはどのような人のためにも主の回復の道を取ったり離れたりすべきではありません。わたしたちは主の回復の認識の中で神のエコノミーのビジョンに従っています——使徒 26:19. Ⅱテモテ 1:15. 2:1-15。
- E. 召会生活のために聖なる生活を生きるために、わたしたちはどのような人々と接触するかについて注意深くなければなりません。レビ記第 11 章のすべての動物はさまざまな種類の人々を表徴し、食べることはわたしたちが人々と接触することを表徴します——参照、使徒 10:9 後半-14, 27-29:
1. 食べることは、わたしたちの外側にあるものと接触し、それらをわたしたちの中へと受け入れ、その結果、最終的にそれらがわたしたちの内なる構成になるということです。わたしたちが接触するものは何であれ受け入れ、わたしたちが受け入れるものは何であれわたしたちを再構成して、今の自分とは異なる人にならせます。
 2. 「欺かれてはなりません。『悪い交際は良い道徳を腐敗させる』」——Ⅰコリント 15:33。
 3. 「賢い人と共に歩む者は賢くなる。愚か者の友は損害を受ける」——箴 13:20。
 4. 「俗悪で、無益なおしゃべりを避けなさい。というのは、彼らはますます不敬虔へと陥っていき、また彼らの言は、えそのように蔓延するからです。その中に、ヒメナオとピレトがいます。彼らは真理に関するからはずれてしまい……ただし、あなたは若い時の欲から逃れなさい。そして純粋な心で主を呼び求める人たちと共に、義、信仰、愛、平和を追い求めなさい」——Ⅱテモテ 2:16-18, 22。